

高校魅力化プロジェクトの経緯

POINT

2009年に沖縄県教育委員会より『園芸科廃科』の提案

▶2009年

沖縄県教育委員会より『園芸科廃科』の提案がなされる。

⇒町民（行政・各団体など）による「久米島高校の魅力化と発展を考える会」発足

署名活動や廃科反対の決議、総決起集会などを行い、県に要請

▶2012年

「平成25年度で募集停止」が「平成28年度で募集停止」に延期。

以降延期が続き、現在は入学者数の推移や地域の実情等も踏まえつつ状況を注視するとなっている。

▶2013年

魅力化コーディネーターを配置し、魅力化プロジェクト発足。

ハワイ交流もスタート

▶2014年

離島留学第1期生が入学

▶2015年

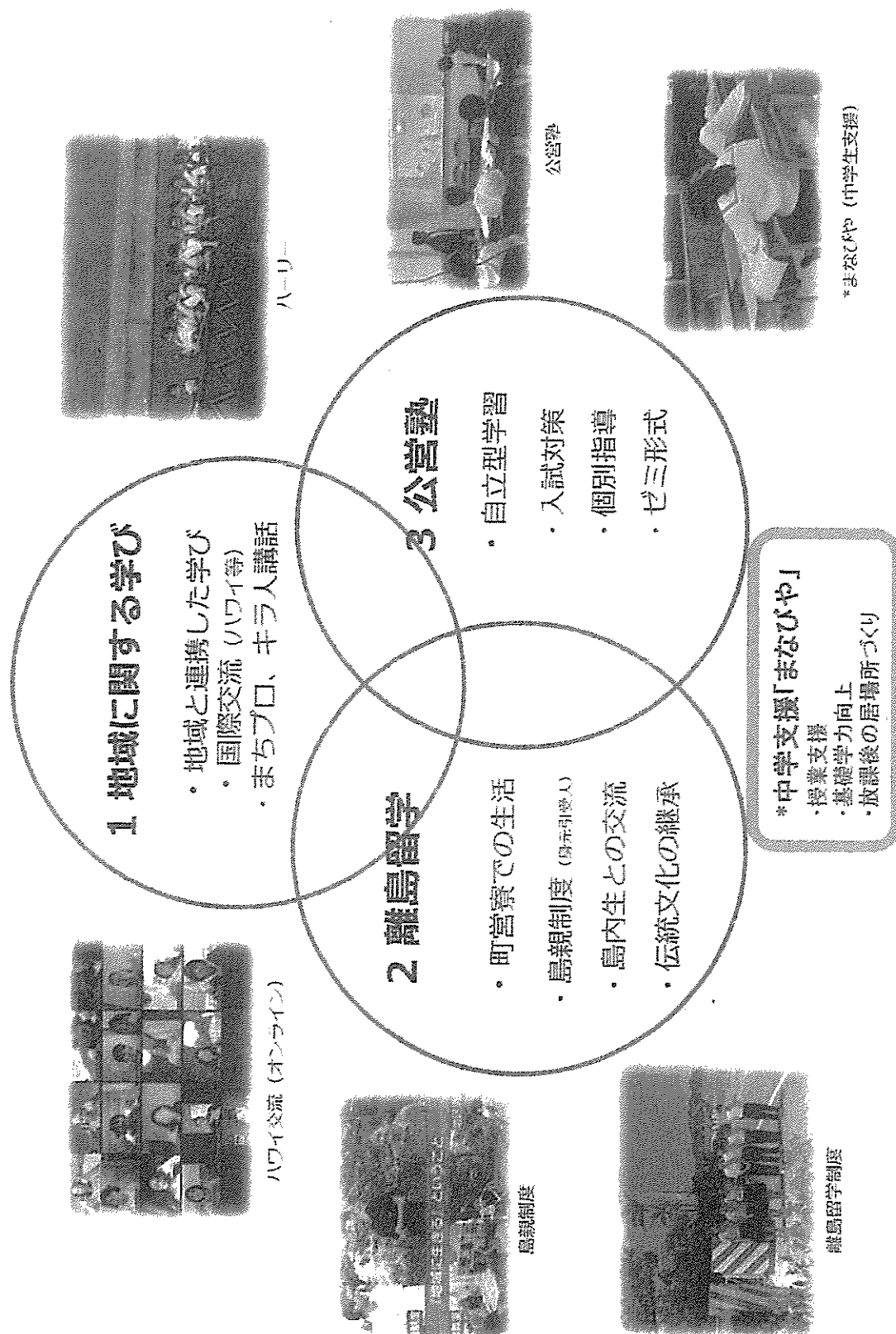
公営塾「久米島学習センター」設立

▶2016年

町営寮「じんぶん館」設立



高校魅力化事業の「3つの柱」と地域に広がる取り組み



1 地域に関する学び

●島の課題に解決策を提案『まちづくりプロジェクト』

地域人財から講師派遣を行い、様々な分野の実情を知り、グループそれぞれに課題テーマを決めて解決策を考える。その過程では、地域に出てアンケートを取ったり、情報を求めに行くこともある。探究された解決策は、町長をはじめ各分野から審査員、そして全校生徒へ発表が行われる。



●久米島とハワイ島の関係による『ハワイ交流』

平成25年度から始まった、久米島町と姉妹島の提携をしているハワイ島にあるコナフエナ高校との交流事業である。以前は、交換留学も行っていたが、現在ではオンラインを中心に交流を行い、語学力や国際的な視野を培っている。



2 離島留学制度

POINT

多様な価値観を持つ離島留学生と交流し、自分自身の視野を広げる

離島留学制度は平成25年に始まり、全国から久米島高校への入学志望者を支援している。

昨年度までに7期生を送り出し、今年度入学で10期生を迎えた自治体独自の制度である。

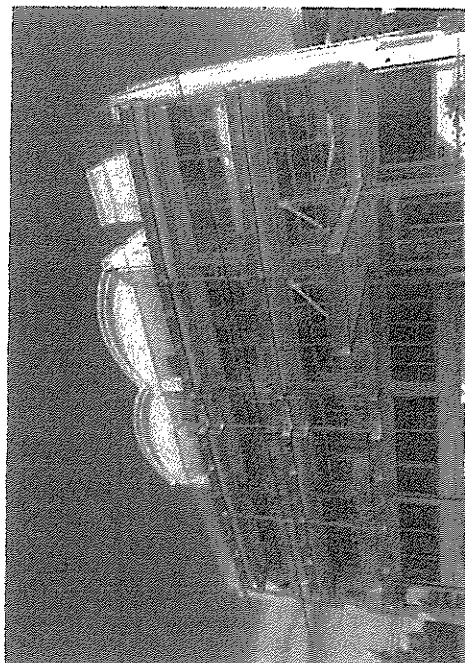
現在、全国各地からやって来た離島留学生26名が町営寮に在籍している。*全校生徒の10%強にあたる
部活動を立ち上げたり、生徒会活動や校外探究活動を行ったりと、これまでの島外生たちは積極的な生徒が多く、島内生に良い刺激を与えている存在となっている。また、地域催事に出店したり、地域清掃や伝統行事にも参加し、島の住民と触れ合う機会も多くある。

●町営寮『じんぶん館』

離島留學生が生活している寮。『自ら探し、選び、決断する』をモットーに生徒の自主性、主体性を引き出せるような運営を心がけている。

運営：館長、ハウスマスター3名配置

寮費：4万2千/月



離島留学生の在籍状況

【男女別】

	男子	女子	合計
1年生	5	5	10
2年生	4	3	7
3年生	4	5	9
合計	13	13	26

【学科別】

	園芸	普通	合計
1年生	4	6	10
2年生	0	7	7
3年生	2	7	9
合計	6	20	26

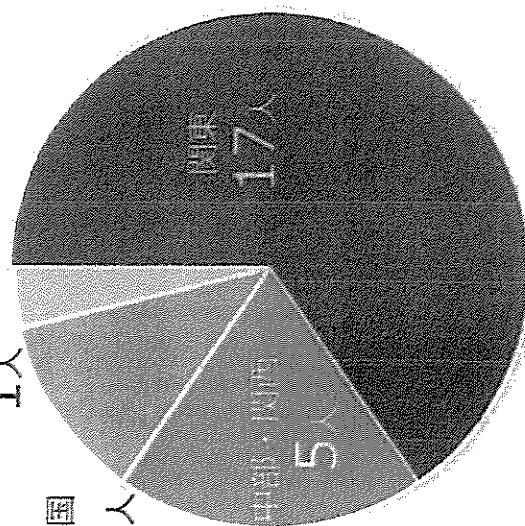
【出身地】

九州

1人

中国

3人



【2023年4月現在】

● 出身県別

茨城2 大阪1
千葉2 兵庫2
東京5 広島2
神奈川2 山口1
埼玉6 福岡1
静岡2

3 公営塾 【久米島学習センター】

POINT

習熟度に合わせた個別指導と独自のゼミ授業

●習熟度に合わせた個別指導

学習センターに通う生徒の学力レベルは様々。大学進学を目的とする生徒もいれば、学校の定期テスト対策を行いたい生徒もいる。生徒個々のニーズに対応するため、参考書や映像授業等から一人ひとりに適した教材を選択、レベルに合わせた個別指導を行っている。

●新しい入試に対応するゼミ授業

『ちゅらゼミ』と『個人ゼミ』の2種類のゼミ授業を行っている。ちゅらゼミは変化の激しい時代を生き抜くために社会人基礎力を身につけることを目指している。個人ゼミは推薦AO入試のために、一人ひとりの想いに寄り添い、志望理由書作成等をサポートしている。



公営塾の様子

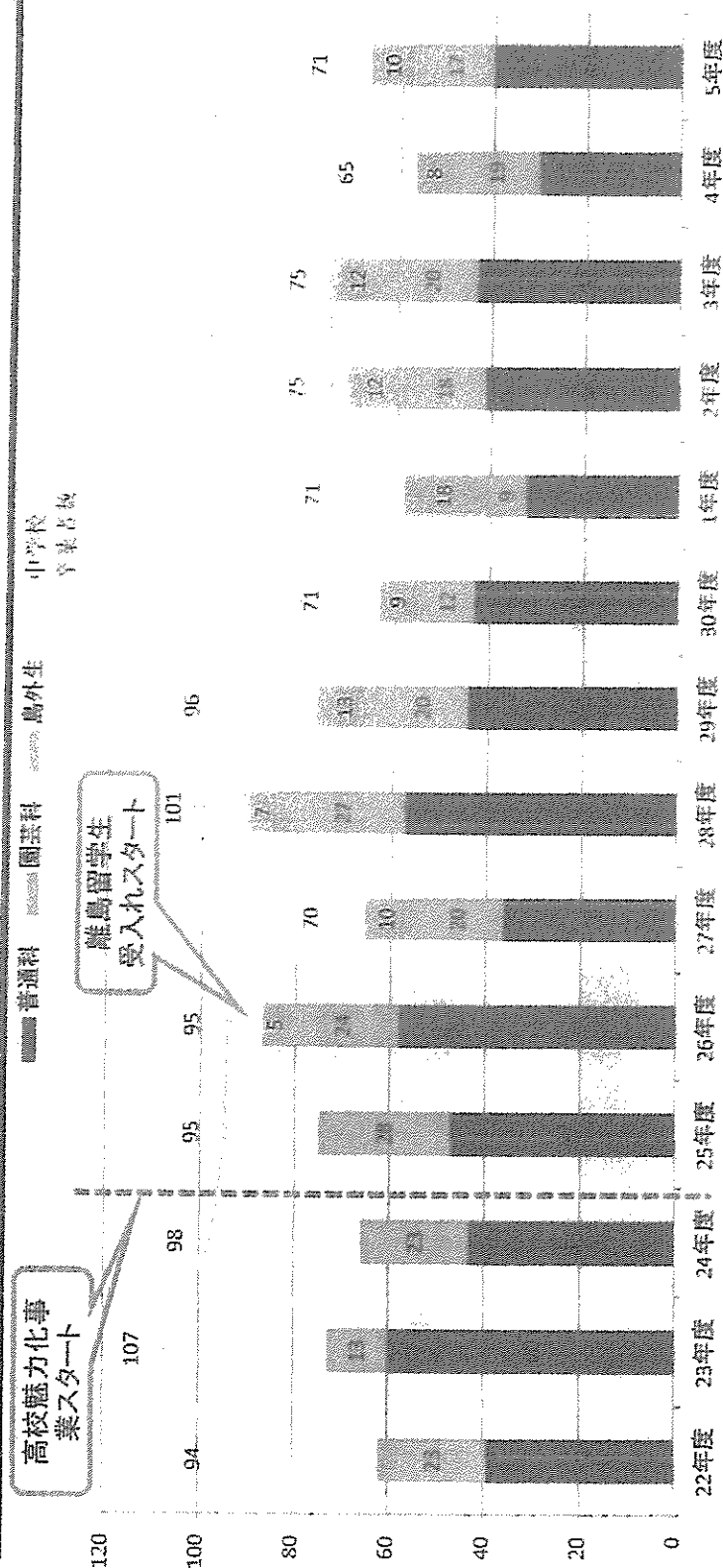
【学習センター基本情報】

場所 : ほんのもり1階
開校時間 : 14時～21時
対応科目 : 基本的に全科目、小論文
通塾回数 : 制限なし
月謝 : 3,000円/月
塾スタッフ : 5名体制

高校魅力化プロジェクトの成果

POINT

魅力化事業が始まって以来、島内進学率が70～80%前後で推移



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
島内からの入学者数	66	75	82	56	84	64	55	41	59	63	49	48
島内からの入学率	67%	79%	86%	80%	80%	71%	77%	71%	80%	82%	75%	66%

高校魅力化プロジェクトの成果

POINT

離島留学生のネットワーク、大学などへの進学、島内就職

●広がる離島留学ネットワーク

久米島高校に入学した離島留学生はのべ90人程。

卒業した生徒の中には、「将来は島に戻ってきて町に貢献したい」と語ってくれる生徒もいる。また離島留学生生保護者の方々も東京で行う離島留学説明会に手伝いで来てくれたり、久米島を支えるネットワークが徐々に形成されている。

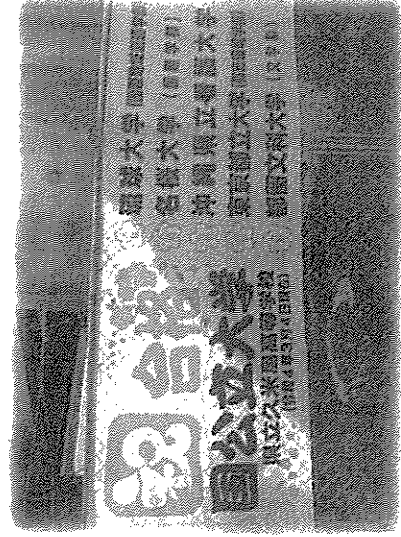
●国公立大学や有名私立大学合格者を輩出

昨年度は、名桜大学や長野県立大学など国公立大学に4名が合格し、県内私立大学をはじめ東海大学など有名私立大学にも多数合格している。

近年、久米島高校でも大学を目指す環境があると認知されてきている。



令和4年度卒業 離島留学生



高校前の横断幕

魅力化プロジェクトの課題と今後

島内中学生の減少と離島留學生受け入れ数の限界

島内の中学生数は減少傾向にあります。離島留學志望者は受入定数以上の申し込みがあります。昨年度は25名の応募があった。入学者数の確保のために寮の増設を求める声はあるが、町の財政負担は多大であり定員をこれ以上増やすことが難しいのが現状である。

入学年度	志願者数	入学者数	入学年度	志願者数	入学者数
2014	5	4	2019	30	13
2015	7	7	2020	29	14
2016	6	6	2021	33	10
2017	16	12	2022	11	7
2018	16	9	2023	25	10

島内進学率の担保

島内進学率についても高校魅力化の取り組みの一つである離島留學制度開始以前（H18～H26）は平均で71.8%であったが、離島留學制度開始以降のH27以降は平均で75.8と4ポイント増加した。本プロジェクトが発足して10年目を迎えるが、原点にある「地域との協働による魅力ある高校づくり」について知らない中学生および保護者もあり、この取り組みを継続して周知していく必要性を感じている。

魅力化プロジェクトの課題と今後

■ 誰にとっての魅力化なのか

地域との協働による魅力ある高校づくりは、生徒や高校に加え、地域の未来もよりよいものにしていく可能性を秘めています。まずなにより生徒たちにとっての魅力となりますが、それだけに留まりません。

生徒が「ここで学びたい」「この学校で本当によかった」と思うとともに、保護者も「ここで育ってほしい」、教職員も「この学校で働きたい」、そして生徒や学校を支える地域の人々も「この学校に協力したい」と思うような魅力ある学校づくりを、地域とともに進めていくのが高校魅力化の目指すところ です。

充当金額

充当割合

¥ 27,979 -
全額
政務活動に使用のため

経費区分 (調査研究費)

交通費・宿泊費 (8/12~13 スズキ視察)



Web 9e9fc7ffe12dd4e0150d702e41d39b9d
2024年11月21日 11:50発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

系数 昌洋 様

金額 27,979円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312200916710
航空券/料金券発行日	2024年8月2日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率: 10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7019701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

イトカズマサヒロ 様

2024年8月12日 (月)	運賃: 往復セイバー
12:05 沖縄 (那覇)	クラス: 普通席
12:45 久米島	便名: JTA211
2024年8月13日 (火)	運賃: 往復セイバー
13:20 久米島	クラス: 普通席
14:00 沖縄 (那覇)	便名: JTA212

27,979円

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 27,979円

充当金額 ¥10,130 -
充当割合 全 額

経費区分 (調査研究費)

政務活動に使用のため 交通費・宿泊費 (8/12~13 久米島視察)

領 収 証

系数 昌洋

様

No. _____

★ ¥5500 -
但し 宿泊代として、

平成 26 年 8 月 12 日 上記正に領収いたしました 登録番号

T5360001017250

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

内訳	税率	金額(税抜税込)
		5500
	10%	消費税額等 500
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

ホテル・ガーデンパレス
〒901-3122 沖縄県島尻郡久米島町字重城10-1
TEL098-985-2117

領 収 証

系数 昌洋

様

No. _____

★

¥ 3850 -

但し、レンタカーご利用代金として

内 訳
現 金
小切手 /
手 形 /
消費税額等(10%) ¥350

コクヨ ウケ-98

平成 26 年 8 月 12 日 上記正に領収いたしました

〒901-3115 沖縄県島尻郡久米島町字儀間164番地

株式会社 マンクロープレント

代表取締役 玉 城 哲 (他)

TEL 098(985)4680 FAX 098(985)3393

登録番号 T7360001026704

収入印紙

SOENEOS

納品書(領収書)
2024年08月13日 12:00

売上 現金フリー 6-980045-00014-001

現金フリー 車前番号 0026-00

レギュラー 3,981 196円

P-03 * ¥780

合計 ¥780

(消費税10%対象 ¥780

内消費税等 ¥71)

金額 1000-9220 5000-4220

金額 1000-220

現金 現金上げの場合領収書に記入されて領収します。

株式会社 興那都商会 具志川 S

沖縄県 島尻郡 久米島町

大田 332-1

TEL: 098-985-2623 SS-980045

登録番号: T1360002010200

レシート No 7366-01

〒901-3122 久米島町字重城10-1

2024/08/13

統一様式-⑧

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年 月 日	2024年(R6)8月30(金)～31日(土)			
場 所	渡嘉敷村			
相 手 方	渡嘉敷村役場(新里武広村長ほか)			
目 的	島内視察調査 ①渡嘉敷港整備と港湾環境視察 ②渡嘉敷川河川改修の必要性調査 ③国立沖縄青少年交流の家の課題調査			
日程概要	月 日(曜日)	時 間	場 所	内 容
	8/30(金)	14:00	渡嘉敷村役場	村内の課題のレクチャー及び意見交換
			渡嘉敷港	台風で破損した屋根付き通路、岸壁の補修整備の状況視察
			渡嘉敷川	高潮の影響による浸水被害対策の対応調査
			沖縄青少年交流の家	国による広域防災補完拠点としての整備位置付けに伴う調査
調査内容	渡嘉敷村における県所管の課題について、金城泰邦衆議院議員と共に、村役場の案内で県への要請案件を中心に現場視察を行った。渡嘉敷村役場での情報交換の場において、要請課題のほかに、村営住宅建設の発注が約5年間も不調になっている案件について県の支援を依頼された。			
	渡嘉敷港の屋根付き通路の破損復旧は県とも協議中とのことであったが、高速船乗り場の屋根も破損状態で、フェリー乗り場で乗降している状況にあった。台風や季節風によって防波堤の越波もあり、岸壁の補修整備と併せて港湾環境の整備が求められている。県へも要請しているが進まない現状もあり、国の支援も求められる。			
	渡嘉敷川をは潮の干満の影響を受けやすい構造となっていることから、浸水被害を防ぐための河川改修整備の必要性を確認した。全国28カ所ある国立青少年教育施設の一つ、沖縄青少年交流の家は、令和7年度予算要望において、広域防災補完拠点と位置付けられ整備費補助金が示されたことから、必要な整備カ所の視察を行った。国事業であるが、広域災害における必要な拠点としての利活用の観点から、県の防災対策とも連動した取組となるよう提起していきたい。			
成果及び所見	いずれも県及び国の予算を伴う整備事業であり、粘り強く取組を求めている。港湾や河川の整備は災害時の防災減災に資する事業であり、特に離島においては避難場所も限られていることから喫緊の課題である。強く働きかけていきたい。			
	町長からのヒアリングで気になったことは、県知事による現地訪問が就任以来未だ為されておらず、役場職員や村民の失望感があるということである。離島の振興なくして県の発展無しとするのであれば、最優先事項として対応するよう求めたい。			
備 考				



波嘉敷村
慶良間諸島国立公園

やさしさあふれる島

村長 新里 武広
Takehiro Shinzato

〒901-3592
沖縄県島尻郡波嘉敷村字波嘉敷 183 番地
TEL : 098-987-2321 (FAX 2560)
Mail : [redacted]



沖縄県波嘉敷村役場

副村長 神里 敏明

〒901-3592
沖縄県島尻郡波嘉敷村字波嘉敷 183 番地
TEL (098) 987-2321 (FAX 2560)
E-mail: [redacted]



沖縄県波嘉敷村教育委員会

教育長 金城 満
Mitsuru Kinjo

〒901-3592
沖縄県島尻郡波嘉敷村字波嘉敷 183 番地
TEL (098) 987-2120 (FAX 2783)
E-mail: [redacted]



沖縄県波嘉敷村役場

観光産業課

課長 山城 淳

〒901-3592
沖縄県島尻郡波嘉敷村字波嘉敷 183 番地
TEL (098) 987-2323・2333
FAX (098) 987-3085
E-mail: [redacted]
<http://www.vill.tokashiki.okinawa.jp/>



波嘉敷村役場 観光産業課
Tokeshiki Village Office

土木建築係 小久保 栄太郎

Kokubo Eitaro

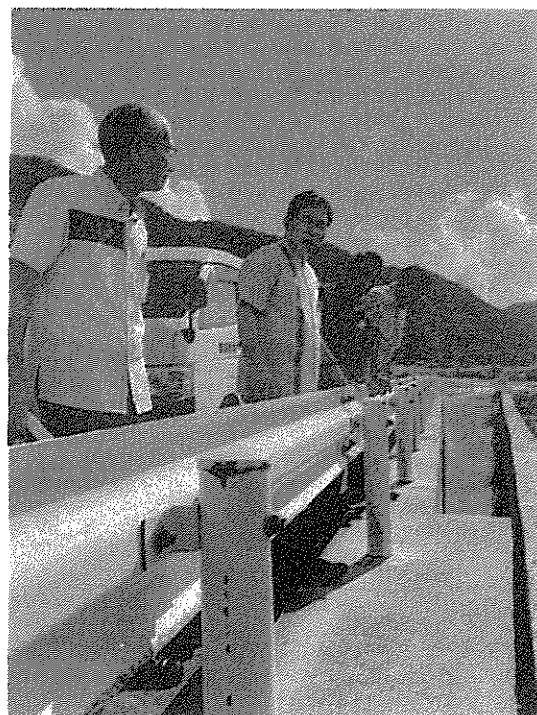
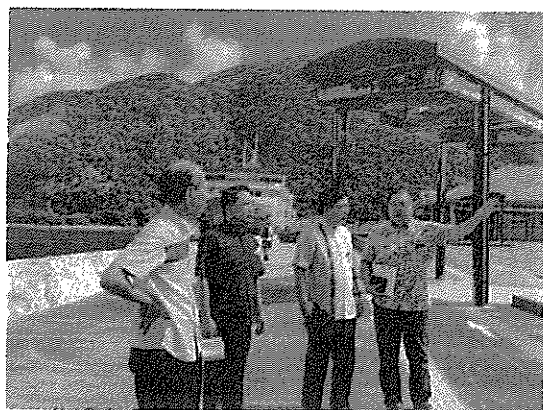
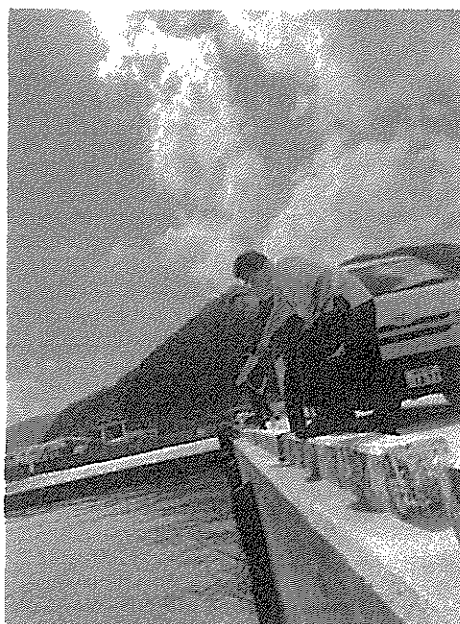
波嘉敷村字波嘉敷 183 番地
TEL: 987-2323/FAX: 098-987-2560



次長 新里 勝
(Deputy Manager) Shinzato Masaru

〒901-3595 沖縄県島尻郡波嘉敷村字波嘉敷 2760
TEL : 098-987-2306 FAX : 098-987-2318
URL <http://okinawanyo.go.jp/>
e-mail: [redacted]

2024. 8. 30 渡嘉敷村視察調査、町長室で説明・渡嘉敷港・渡嘉敷川



渡嘉敷港 港湾整備と港湾環境の整備に関する要望書

本村の振興につきましては、これまで格別の御高配をいただき、深く感謝申し上げます。

これまで離島地域の活性化を図るため各種の離島振興策が推進され、本村の港湾整備も年次的に進められ、着実に離島住民のくらしの向上・地域の振興発展に大きく寄与してきているところであります。

しかしながら、本村の港湾においては、それぞれの置かれた位置、環境等の違いにより、依然として、解決すべきさまざまな課題を有しております。

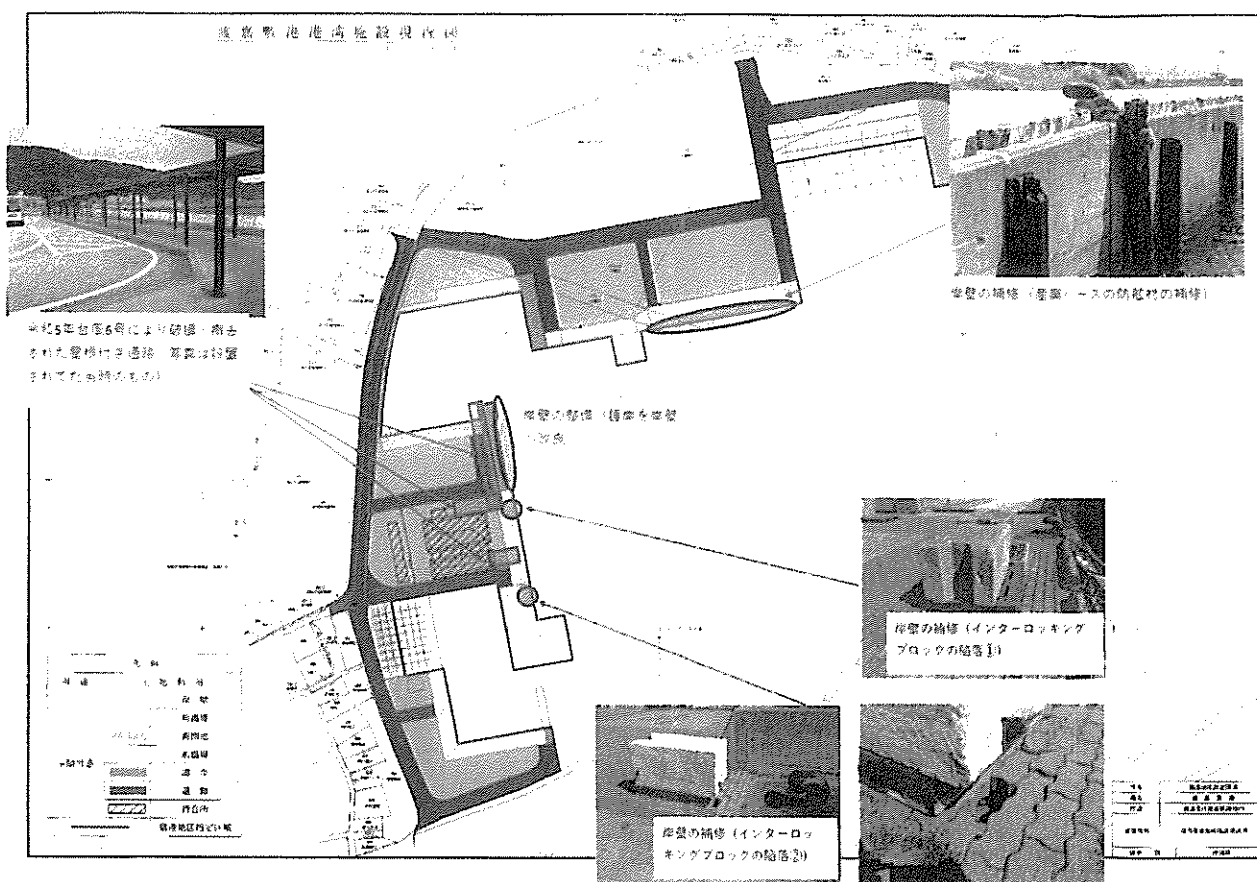
普段からの港湾内のうねり対策、夏場の強風による港湾内静穏度の悪化、相次ぐ台風接近時の港湾内のうねりの長期化、季節風による防波堤の越波、季節風の波浪等によるフェリーの欠航、荷役作業及び船舶係留等への影響など、住民の日常生活に大きな支障が生じております。

また、本村の港湾は、地域間交流や島の持つ魅力を素材とした観光の促進をはじめ、物流の高速・効率化等、島の産業振興に大きな役割を果たしており、更なる機能向上が求められております。

このように、本村の港湾は、島の住民の生活と産業振興の根幹を成しており、これまでも県におかれては、渡嘉敷港の港湾整備に御尽力されているところではありますが、島の振興にとって重要な役割を果たす、岸壁の補修整備や波除堤の早期設置、令和5年台風6号により破損・撤去された渡嘉敷港屋根付き通路の新たな設置を含め、港湾の環境整備を一日も早く実現していただき安定的かつ効率的な船舶の運航形態が維持できますよう要望いたします。

令和6年7月18日

渡嘉敷村長 新 里 武 広



渡嘉敷川 河川改修整備に関する要望書

本村の振興につきましては、これまで格別の御高配をいただき、深く感謝申し上げます。

これまで離島地域の活性化を図るため各種の離島振興策が推進され、本村の河川整備も年次的に進められ、着実に離島住民のくらしの向上・地域の振興発展に大きく寄与してきているところであります。

しかしながら、気候変動の要因による異常気象によりこれまで経験のない集中豪雨、昨年は台風による災害と長期間の停電や住民生活への影響があり本村の渡嘉敷川においては、それぞれの置かれた位置、環境等の違いにより、依然として、解決すべきさまざまな課題を有しております。

その中において、渡嘉敷川は感潮河川となっており、潮の干満の影響を受けやすく、特に下流付近の住宅では過去に高潮等の影響により浸水被害が発生しており、早急な対策が急務となっております。

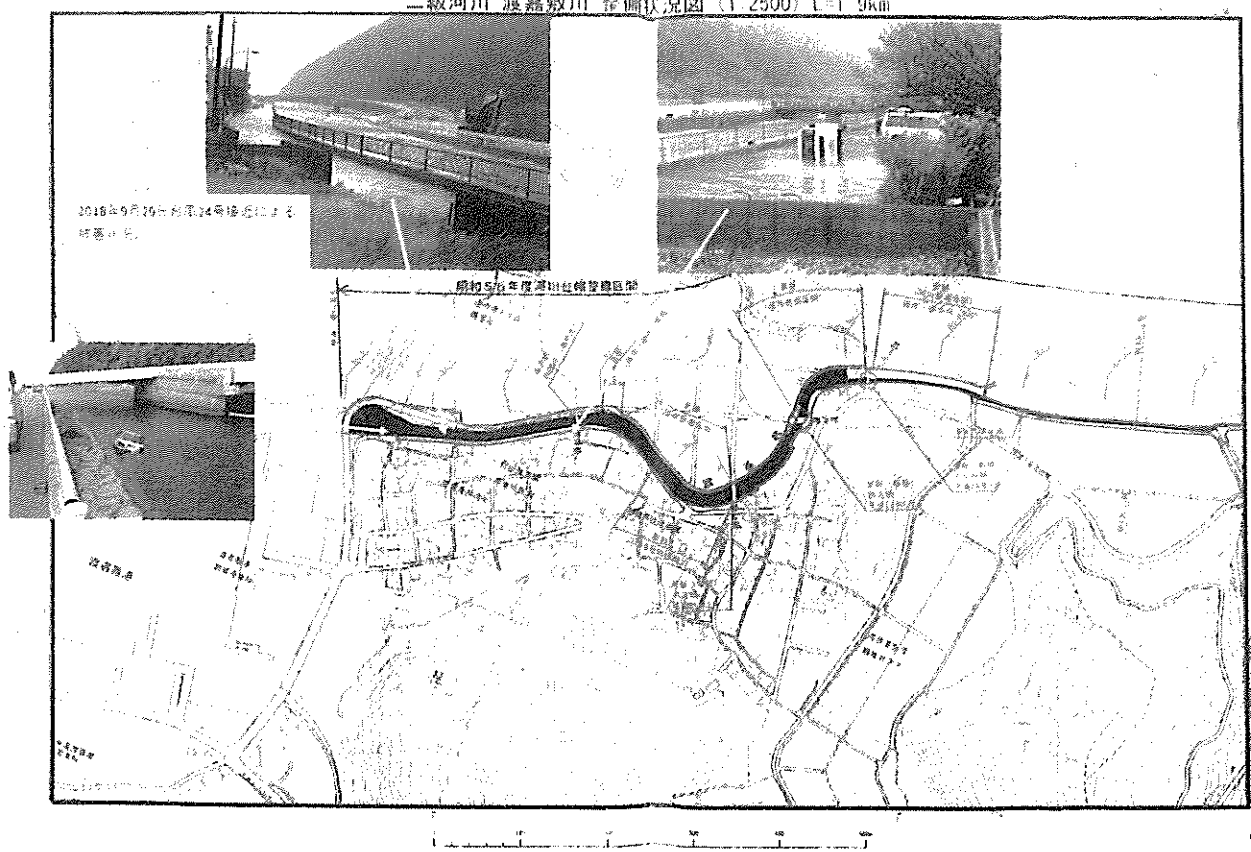
また、沖縄県においては「新・沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」において「あらゆるリスクに対応する安全・安心な島づくり」を基本施策の一つに掲げ、危機管理体制の強化、大規模災害時等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進及び安全・安心に暮らせる地域づくりに取り組むこととなっております。村においても「心豊かに暮らし続けられる島」を目指しておりますので、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年 8 月 10 日

渡嘉敷村長 新 里 武 広

（印）

二級河川 渡嘉敷川 整備状況図 (1:2500) L=1.9km



(独) 国立青少年教育振興機構施設整備費補助金

令和7年度要求・要望額
(前年度予算額)

12億円
0億円

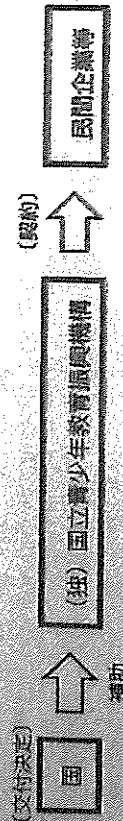
現状・課題

「防災・減災・国土強靱化のための5か年加算化対策（令和2年12月11日閣議決定）」では、全国に28か所ある国立青少年教育施設を「広域防災補完拠点」と位置付け、必要な役割を担うため、令和7年度までに全施設の6割においてライフラインの機能強化を計画的に整備することとされている。これまでも一時的な避難場所、自衛隊等の拠点として施設を活用してきたところであり、令和6年1月に発生した能登半島地震においても、当該事業において整備したライフラインが効果を発揮し、「広域防災補完拠点」として地域に貢献することができた。近年、大規模災害が頻発していることから、災害時の利用者の安全確保や、災害時の近隣住民の避難拠点、警察・消防や学校の代替拠点等の「広域防災補完拠点」としての役割を担うため、ライフライン等の機能強化を行うとともに、青少年教育のナショナルセンターとして、日本全国の青少年に対して、安全・安心に体験活動の機会や場を提供し、子供たちの健全育成を推進するために必要な環境整備を実施する。

事業内容

- **ライフライン機能強化**
「広域防災補完拠点」として、予備的避難所等の役割を担うため、自家発電、給排水、熱源等の施設のライフラインの機能強化を行う。
941百万円
- **老朽再生整備**
国立青少年教育施設は、設置後40～60年以上経過している施設が大半であり、老朽化が著しい状況である。利用者の安全・安心を確保した施設とするため、所要の改修を行う。
200百万円
- **法面落下防止等改修**
利用者が通る敷地内道路の崖面について、モルタル吹付法面の一部崩落、法面全体の剥離や亀裂や亀裂が多数生じており、モルタル片や土砂の落下による重大事故を防ぐため、落下防止対策工事を実施する。
35百万円

【スキーム図】



アウトプット（活動目標）

国立青少年教育施設のライフラインの機能強化整備の実施件数

※令和5年度までの予算措置済件数 11施設
(整備率39.3% ※令和6年度末までに整備完了予定)

短期アウトカム（成果目標）

- ・有事の際に利用者の安全・安心の確保
- ・自治体の境界を超えた「広域防災補完拠点」整備

令和6年度予算措置後の状況
→ 国立青少年教育施設全28施設のうち16施設の整備完了（整備率 57.1%）

長期アウトカム（成果目標）

- ・安全・安心な青少年教育施設
- ・災害に屈しない強靱な国土づくりの実現

国立青少年教育施設のライフラインの機能強化の整備率
→ 令和11年度 100%

(担当) 総務課 企画政策部 施設整備課 地域連携課

調査研究費



令和6年能登半島地震における整備効果事例

✓ ライフライン機能強化にて整備した受水槽が効果を発揮し、公共水道（市水）は断水したにも関わらず、同施設は断水することなく、地震発生直後より避難者を受け入れることができた。

✓ 避難所として避難者を受け入れるだけでなく、
・ 校舎が使用できなくなった近隣小学校に対して、同施設の研修室を教室の代替施設として貸出
・ 地域住民に向けて同施設の浴室を無料開放等を行い、「広域防災補完拠点」としての機能を果たした。

（整備した受水槽）



（学生の授業の様子）

充当金額
充当割合

¥ 4,910-
全額

政務活動に使用のため

経費区分 (調査研究費)

交通費・宿泊費 (8/30~31 渡嘉敷村視察)

領収書

No. 000203

RECEIPT

様

金 額	¥ 4,810-
領収年月日	2024/08/30

但し、マリンライナーとかしき旅客運賃として、

00325243

上記の通り正に領収しました。

税率: 10%

渡嘉敷村航路事業特別会計

税抜金額: ¥4,373-

登録番号: T7800020002137

消費税額: ¥437-

沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷183番地

渡嘉敷村会計管理者

渡嘉敷村環境協力税領収書

RECEIPT (Taxpayers Only)

No. 000203

様

金 額	¥ 100-
領収年月日	2024/08/30

この税は、渡嘉敷村の環境美化・環境保全及び

00325243

観光施設の維持整備に使わせていただきます。

ご協力、ありがとうございました。

This tax will be used for maintaining the development,
environmental beautification, environmental conservation
and tourist facilities of Tokashiki Village.

Thank you for your cooperation.

渡嘉敷村会計管理者

充当金額
充当割合

79.692-
全額
政務活動に使用のため

経費区分 (調査研究費)
交通費・宿泊費 (8/30~31 渡嘉敷村視察)

Trip.com Group

TRIP.COM TRAVEL SINGAPORE PTE. LTD.
企業登録番号/GST登録番号: 201613701E

予約番号: 34333217891
支払日: 2024年8月10日

電子領収書

宿泊者情報	
宿泊者姓名	系数 昌浩
予約内訳詳細	
ご宿泊施設	マリナンハウス阿波連
チェックイン日	2024年8月30日
チェックアウト日	2024年8月31日
客室数	1
合計金額	JPY9,692

この領収書は自動的に生成されたものです。

TRIP.COM TRAVEL SINGAPORE PTE. LTD.

統一様式-⑧

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年 月 日	2024年(R6)9月9(月)～10日(火)			
場 所	久米島町			
相 手 方	①久米島病院・[REDACTED] 病院長ほか、キャンホマーケティングジャパン(株)[REDACTED]、②町役場・桃原秀雄町長、③町社会福祉協議会・[REDACTED] 事務局長ほか			
目 的	①オンライン診療導入可能性調査 ②社会福祉協議会の取組と課題 ③県道における松くい虫被害及び伐倒状況調査			
日程概要	月 日(曜日)	時 間	場 所	内 容
	9/9(月)	15:00	久米島病院	オンライン診療導入について
	9/9(月)	16:30	町役場	上記、町の取組と深層水利活用事業について
	9/10(火)	10:00	町社会福祉協議会	町の現状と課題について
	9/10(火)	11:00	島内県道	松くい虫被害及び伐倒調査
調査内容	①民間事業者のキャンホマーケティングジャパンが提案する「久米島病院における遠隔診療及び予防・未病を軸とした個別化医療の導入実証」について、かねてよりオンライン診療の導入を模索する病院事業者へのプレゼンと意見交換に同行し、導入可能性と課題を探った。町役場との意見交換も行った。(事業提案は別添資料) ②社協の体制としては常勤の看護師1名が不足しているが確保できない。現在の社協が入る建物が老朽化しており、福祉拠点として改善が求められる。障がい分野の基幹相談支援センターの制度はあるが、指導員配置が出来ず対応できないなど、様々な課題を伺った。 ③松くい虫被害は広範にわたり、町と県は対応が追い付かないことから戦略的放置の方針を確認している。ただ、道路周辺の倒木による二次被害を防ぐために、積極的に伐倒を実施しており、適切な予算措置と迅速な事業者対応が課題となっている。これまでも現場からの要請を受けて、都度県当局への情報提供と対応を促してきているところである。			
成果及び所見	①多くの離島を抱える沖縄県にとって、医療におけるオンライン診療の導入については必要性が認識されながらも、実用的な課題も対応できていない。この分野は民間事業者との協働が必要であり、今後も可能性を追及していく。 ②町社協は初訪問となり、多岐にわたる課題の聞き取りに時間を要した。離島における福祉行政の要役として、今後も引き続き、意見交換を重ねて、課題解決に向けた取組を進めていきたい。 ③今回の被害調査で確認した倒木の危険性の高い松については、その後、県への要請により伐倒が行われ確認できた。松くい虫被害については、訪問の度に注視しているが、事故を未然に防ぐために町役場や住民の協働も不可欠であり、今後も継続して力を入れて取り組んでいく。			
備 考				



公益社団法人
地域医療振興協会

JADECOM

Japan Association for
Development of Community Medicine

公立久米島病院
管理室兼病院長

〒901-3121

沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苅572番地3
TEL:098-985-5555 FAX:098-985-5565

<http://www.jadecom.or.jp>



ふれあいネットワーク

社会福祉法人久米島町社会福祉協議会

事務局長

〒901-3115

TEL:098-851-8335 FAX:098-851-8336
沖縄県島尻郡久米島町字儀間5番地
E-mail:kumesya@woody.ocn.ne.jp(代表)

C-mail:



公益社団法人
地域医療振興協会

JADECOM

Japan Association for
Development of Community Medicine

公立久米島病院
看護部長

〒901-3121

沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苅572番地3
TEL:098-985-5555 FAX:098-985-5565

<http://www.jadecom.or.jp>



ふれあいネットワーク

社会福祉法人 久米島町社会福祉協議会

民生委員児童委員 事務局担当

〒901-3115

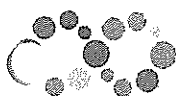
TEL:(098)851-8335 FAX:(098)851-8336
E-mail(代表):kumesya@woody.ocn.ne.jp
E-mail(個人):



Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

企画本部R&D推進センター
グループマネージャー



想いと技術をつなぎ、
想像を超える未来を切り拓く

健康経営優良法人
2013
5745000

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER



ふれあいネットワーク

社会福祉法人 久米島町社会福祉協議会

〒901-3115 沖縄県島尻郡久米島町字儀間5番地

TEL:(098)851-8335 FAX:(098)851-8336

久米島病院における遠隔診療及び予防・未病を軸とした 個別化医療の導入実証について

実証事業について

1. 事業概要

久米島病院（以下「当院」という。）における医師や診療科の不足に起因する医療格差の課題解決を図るため、遠隔診療の導入実証並びに遠隔診療導入における課題の明確化及びその解決方法（技術）の検証

2. 事業の効果

当院は、これまでも、「遠隔診療」の実証へ参加した経緯はあるものの、実用（本格）稼働までは至らなかった。

その主な原因の一つとして、提案される技術が「出来合いのもの」であったため、離島に在する当院（久米島町）特有の課題の解決に至らなかったことが挙げられる。

本事業においては既存システムに依らず、企業との協議と実証を通し久米島町における個別化医療の実現を目指すことを目的に久米島の需要に合わせた開発導入を行うことから、本稼働に向けた実現可能性は高く、また、当院の遠隔診療本格導入における各種課題も明確化することで、その課題を解決するに足りる「新技術」の情報・提供を得ることができる。

加えて、予防・未病対策についても取り組みを行い、医療費削減に寄与することができる。

3. 事業の期間・経費について

本事業は、R7年4月からR8年3月までを予定している。

従来、既存のシステム等に依存しない形式での遠隔診療のしくみ構築には多額の費用を要するが、キャンマーケティングジャパンの新規事業創出への取り組み（Research&Business Development（注））を活用した事業とすることにより、当院（本町）における経費負担は相当安価なものになる。

注：キャンマーケティングジャパンの「Research&Business Development」について

「新しい技術やビジネスアイデアの探索（Research）」と「社会課題を起点とした事業開発（Business Development）」の2軸からなる、投資額2000億円の同社新事業創出の名称

OCOTTO

OCOTTO.CO